

外国人も日本人も国際交流を

西宮市には、約6700人の外国人市民が生活しています。西宮市国際交流協会(NIA)は、3月9日(土)にフレンテ西宮で「西宮国際交流デー」を開催します。また、同協会が市民の皆さんとともに取り組む主なボランティア活動や事業内容を紹介します。

問 西宮市国際交流協会 ☎0798・32・8680
(午前9時45分～午後6時。火曜・祝日休み)
HP <https://www.nishi.or.jp/shisei/seisaku/tabunkakyosei/nia/index.html>

国際交流デー

3/9(土)開催 入場無料

テーマは「わくわく多文化まつり」。日本語スピーチ大会やインターナショナルカフェ、民族音楽パフォーマンスなど、外国人も日本人も一緒に楽しめるイベントが盛りだくさんです=下表参照。

【会場】①②③⑤…フレンテ西宮4・5階 ④⑥⑦…フレンテホール(多数の場合入場制限あり)
①バザー・展示(午前10時～午後4時) NPO・NGO団体や姉妹友好都市市民の会などが出店
②「地球っこ ワールド壁新聞」(午前10時半～正午) 地球っこ(小学生)が制作した壁新聞からあなたの一票で大賞決定!
③日本文化体験コーナー(午前10時半～午後0時半) 着物の帯結び実演。抹茶・和菓子もあり(有料。数に限りあり)
④にしのみや留学生日本語スピーチ大会(午前10時半～午後0時半) 市内大学に在籍の留学生や日本語学習者によるスピーチ大会
⑤インターナショナルカフェ(午後1時～3時半) 外国人とボランティアによるカフェ(有料。数に限りあり)
⑥民族音楽パフォーマンス(午後2時～3時半) モンゴルの馬頭琴、中国剣舞など民族音楽
⑦抽選会(民族音楽パフォーマンス終了後) 当選者に賞品をプレゼント

西宮市国際交流協会 賛助会員を募集

西宮市国際交流協会の活動を支援する賛助会員を募集中です。会員になると、機関紙や各種イベントの優先案内、資料の貸出、会議室の利用割引、市内施設の入館料割引などの特典があります。年会費は、個人3000円、団体2万円です。

●こんなことやっています 西宮市国際交流協会 ●

支援・相談

- ◆日本語教室 マンツーマンで日常生活に必要な日本語を指導。クラス形式のレッスンや児童・生徒向けの「日本語なかよしひろば」を開催
- ◆生活相談 専門家による「外国人のための在留資格・法律の無料相談会」を開催。日常生活上の相談にも対応
- ◆英語通訳・翻訳 生活相談等に関わる通訳・翻訳、市政ニュース英語版(抜粋)の発行など
※他に、災害時の外国人へのサポートや子供の教科学習支援なども

交流の場

- ◆地域での交流イベント 地域で実施される夏祭り、しめ縄作り、もちつき大会など。なお現在、一緒に地域で交流できるイベントを開催する地域団体を募集中
- ◆NIA地球っこクラブ 外国人ゲストとの交流を通じて国際理解を深める。小学生対象
- ◆スペイン語ボランティア 「スペイン語おしゃべりの会」を開催(年4回)
- ◆Kids Club 外国にルーツをもつ子供とその親の交流の場
- ◆ホームステイ 留学生等を受け入れて交流(原則1泊2日)
※他に、文化交流(着物の着付けなど)や食文化交流(日本の季節料理など)も

イベント

- ◆外国語でエンジョイ 外国人ゲストと英語・中国語などで交流
- ◆ネイティブによる英語・中国語講座

※この他、機関紙「ふれあい通信(日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語)」の発行、FM放送(多国語放送あり)、ホームページ等での情報提供なども行っています

ドイツ出身講師による「国際理解講座」を開催

コラムニストで日独ハーフのサンドラ・ヘフェリンさんによる国際理解講座「ハーフ、ダブル、混血、ミックスのこと～ハーフを考えよう!」を開催します。
【日時】3月17日(日)午前11時～ 【会場】市役所東館8階
【定員】120人。先着順 【申込】2月1日午前9時45分から西宮市国際交流協会へ

◇多文化共生社会を考える◇ 顔の見えるつながりが育む 多文化共生

同志社女子大学特任教授 藤原 孝章

最近、サッカーや陸上の日本代表、芸能タレントなどで、国際結婚の家庭に生まれた人たちの活躍を目にします。サッカーや野球のように生活や仕事の場が海外にある日本人選手も多くなっています。一方で、規制する法律ができたとはいえ、今なお特定の民族出身の人々に対して差別的で心ない言葉を投げつけるヘイトスピーチもみられます。

国会では外国人労働者の受け入れ拡大に向けた法案が可決されましたが、すでに日本社会はおよそ50人に1人の割合で外国人が暮らす多文化社会になっています。外国人が多く住む市町村も増えてきました。大阪市、神戸市など旧来から多文化が共生する地域は言うまでもなく、最近では八尾市、湖南市、豊田市、浜松市、北海道のニセコなど多文化が進む地域が日本各地に増えています。どの地域も行政のみならず、国際交流センター、NGOなどが協力して日本語教室、災害時の対応も含めた多言語情報の提供などさまざまな取組をしています。そのような地域を訪問してみても私が一番に感じることは、各地域でキーパーソンとなる外国人や外国人にルーツがある人々と、地域で国際交流を担う人々が、顔の見える関係を築いていることです。

日本に暮らす外国人は、「外国人人材」ではありません。それぞれに言葉や文化を持つ、顔がある住民です。学校に行く子供もいるし、体を悪くすれば病院にも行きます。地震などの災害時には被災する可能性もあります。私たちと同様、暮らしのレベルでは何ら変わりません。とはいえ、労働の対価が正当に支払われなかったり、日本語の教育が十分に受けられなかったり、わかりやすい日本語でのコミュニケーションを必要とする人もいます。人権の視点から見れば、多数派と少数派の関係の中で暮らしにくさを感じている人がたくさんいます。そんな中で国際結婚の家庭に生まれた子供たちはハーフ(半分)ではなくダブル(二倍)であり、ミックス(マルチ)の良さを持っています。

多文化共生とは、言葉や文化が異なる人々が普段の顔が見える関係づくりのなかでさまざまな楽しさや苦しみを互いに共有していくことではないでしょうか。

問 秘書課(0798・35・3459)

3/2 一緒にしよう! みんなのスポーツ 西宮交流フェスティバル

3月2日(土)、中央体育館などで、年齢や障害にかかわらず気軽にスポーツを楽しめる西宮交流フェスティバルが開催されます。申込方法など詳細は市のホームページ(ページ番号:14603534)をご覧ください。

問 西宮スポーツセンター(0798・73・7581)

マークの見方について

- ◎…要申込。1月29日午前10時から西宮スポーツセンター(29日は電話のみ)
- ★…要申込。1月29日午前10時から市のホームページ
- ※申込はいずれも定員あり。先着順。マークなしは当日受付
- 時…開始時間 会…会場 対…対象者 料…参加費
- ※参加費の表記がないものは無料

親子で体操

- わんぱく親子体操(◎)
時 午前9時～
会 中央体育館 格技室
対 4・5歳児と保護者
料 300円。保護者は200円
- にこにこ親子体操(◎)
時 午前10時半～
会 中央体育館 格技室
対 2・3歳児と保護者
料 300円。保護者は200円

わくわく体験会

- ラグビー体験会(★)
時 午前9時半～
会 中央運動公園 陸上競技場
対 小学生
- やってみよう! 柔道体験会(◎)
時 午前11時～
会 中央体育館 柔道場
対 5歳児～小学1年生
料 300円

アスリートに学ぶ

- 野球教室(★)
時 午前9時半～
会 中央運動公園 多目的グラウンド
対 小学1・2年生
- サッカー教室(★)
時 午後1時半～
会 中央運動公園 陸上競技場
対 小学1年生～3年生
- ミニバスケットボール教室(★)
時 午後1時半～
会 中央体育館 体育室
対 小学4年生～6年生

大人も子供も参加可

- 車椅子バスケットボールを楽しもう!(◎)
時 午前11時半～
会 中央体育館 体育室
対 小学生以上
- やってみよう! フラダンス体験会(◎)
時 午前11時半～
会 中央体育館 剣道場
対 4歳児以上 料 500円
- ポッチャに楽しくチャレンジ!(◎)
時 午後1時45分～
会 中央体育館 剣道場
対 小学生以上

一般の人向け

- ピンピンキラリ☆座ってエクササイズ(◎)
時 午前9時～
会 中央体育館 剣道場 料 500円
- ヨガ(◎)
時 午前10時15分～
会 中央体育館 剣道場 料 500円
- 子供のためのスポーツ栄養講座
時 午前9時半～
会 中央体育館 会議室
- 健康相談ひろば
時 午後0時半～3時
(受付は2時40分まで)
会 中央体育館 会議室

※この他、卓球無料開放(中央体育館格技場)や乳幼児向けのよちよち広場(中央体育館柔道場)・ボール遊び(中央体育館格技場)が開催されます。また、飲食・遊びブースなどが西宮スポーツセンター南側広場に開催されます